地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

カリガナ 病院名	オカヤマチュウオウヒ゛ョウイン
	岡山中央病院
所在地	岡山県岡山市北区伊島北町6番3号
管理者氏名 院長 金重 総一郎	
承認年月日	平成13年3月30日
業務報告書提出日 令和7年10月6日	

II業務報告

1紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率65%超、逆紹介率40%超	
紹介率	①/ (②- (③+④+⑤)) ×100	79.7 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	5,351 人
	②初診患者数	9,306 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する	
	救急自動車により搬入された患者の数	1,513 人
	(初診に限る)	
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数	1,079 人
	(初診に限る)	1,075
	⑤健康診断を目的とする受診により、治	
	療の必要性を認めて治療を開始した患者	0 人
	の数(初診に限る)	
逆紹介率	7/ (2- (3+4+5))×100	75.4 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	5,063 人

2 共同利用の実績

高額医療機器共同利用件数	1,283件
共同利用病床数	8床
共同利用病床利用率	13.0%
共同利用施設・設備	開放病床、MRI、セミナー室、手術室、RI、会議室、CT、超
共同利用施設・設備	音波装置、図書室(書籍)
登録医療機関数	150機関

3救急医療の提供の実績【(1)又は(2)のどちらかを選択すること】

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	1,928人(744人)
救急搬送以外の救急患者数	2,272人(162人)
合計(うち初診患者数)	4,200人(906人)

※括弧内は、入院を要した患者数

(2) 救急医療圏 (2次医療圏) 人口における救急搬送患者数割合

A:救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	
(初診患者のみ)	
B:救急医療圈(2次医療圈)人口※	人
$C: A/B \times 1000 > 2$	(小数点第1位まで記入)

※2次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口(該当2次医療圏における市区町村人口の総和)を用いること。

(3) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

4地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	・抗菌薬の適正使用 ~薬剤耐性菌を増やさないために~		
	・治せる認知症 ~認知症を予防する方法~ 他		
地域の医療従事者への実施回数		12回	
合計研修者数 ※院外からの延べ参加人数		327人(※277人)	
	研修プログラムの有無	有	
研修体制	研修委員会の設置の有無	有	
	研修指導者数	14人	
研修施設	救急外来、ハイケアユニット室、	手術室、結石破砕室、X線検査室、CT室、MRI	
	室、RI室、血管造影室、臨床検査	室、会議室・セミナー室、図書室	

5診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長		
管理担当者	事務長		
診療に関する諸記録の保管場所 カルテ		カルテ管理室	
	共同利用の実績	地域支援相談室	
病院の管理及び運営	救急医療の提供の実績	2階管理室	
に関する諸記録の保	地域医療従事者向け研修の実績	地域支援相談室	
管場所	閲覧実績	地域支援相談室	
	紹介患者に対する関係帳簿	地域支援相談室	

6診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院長		
閲覧担当者	事務長		
閲覧に応じる場所	2階管理室		
前年度の総閲覧件数			10件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を	医師	0件
	紹介しようとする	歯科医師	0件
	地方公共団体		0件
	その他		10件

7委員会の開催実績

委員会の開催回数		4回
委員会の概要	①2024年6月13日 ・2023年度実績報告について、新任医師紹介、その他 ②2024年9月12日 ・2024年度(4~6月)実績報告について、新任医師紹介、その他 ③2024年12月12日 ・2024年度(4~9月)実績報告について、新任医師紹介、その他 ④2025年3月13日 ・2024年度(4~12月)実績報告について、その他	

8 患者相談の実績

0 忠有怕談の美棋	
相談を行う場所	相談室、病室、外来待合
主たる相談対応者	ソーシャルワーカー 1名、看護師 1名、事務 3名
相談件数	750件
相談の概要	①疾患による日常生活の不安(ADL等の低下を含む)に関すること ・介護保険サービス活用、身体障害者手帳及び自立支援医療申請の説明(福祉サービス等) ②入院等による高額な医療費、生活費の心配に関すること ・高額医療費制度、生活保護や年金の活用 ③退院に関すること ・転院先、社会福祉施設、介護保険施設への退院調整、在宅生活のための資源(介護保険や身体障害者手帳等のサービス)の活用、退院時におけるカンファレンスの調整・開催 ④疾患等に伴う公的助成に関すること ・社会福祉制度の内容説明、自立支援医療医療機関変更届・精神障害者通院医療費助成制度の代行申請 ⑤受診・入院に関する相談 ・在宅療養中の社会資源の検討・調整、心理的不安の軽減

9地域医療支援病院に求められるその他の取組(任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無			有
評価を行った機関名、評価を 受けた時期	・2024年11月	日本医療機能評価	西機構 3rdG Ver.3.0

注)医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無		有
情報発信の方法、内容等の概要		スームページの情報の適宜更新、医療従 で期的な訪問による情報提供、地域公民 の出席による情報共有

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無		有
退院調整部門の有無概要	・退院調整NSとMSWによるスク と自立支援、サービス調整及び退	リーニングとアセスメント、受容支援 !院時共同カンファレンスの奨励

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定		有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを 普及させるための取組	・大腿骨頸部骨折、脳卒中地域連・3ヶ月に1回のもも脳ネット運用加・地域在宅関係者とのネットワー	月会議に加え、コアメンバー会議への参